

2026 年 1 月 15 日
泉佐野市

有限会社アクアテックから 企業版ふるさと納税による寄附を賜りました

泉佐野市(市長:千代松 大耕)は、有限会社アクアテック(本社:東京都目黒区、代表取締役:大和田 健斗)から、2024 年度に企業版ふるさと納税により「衛星(Wi-Fi)機器ラポル」*を賜り、本日、感謝状を贈呈しました。



写真: (左)千代松 大耕 泉佐野市長 (右)有限会社アクアテック 代表取締役 大和田 健斗 様

本市では、南海トラフ巨大地震をはじめとする大規模災害に対応するため、市民の防災意識の高揚や防災体制の整備など、防災力の強化に努めています。この度賜りました衛星(Wi-Fi)機器ラポルは、災害時や非常時において、通常の通信手段が利用できない場合でも衛星通信により通信を確保できるものであり、災害対応時の情報連絡体制の強化に大きく寄与するものです。本市では、本機器を活用し、災害対応力のさらなる向上に努めてまいります。

有限会社アクアテックは、衛星携帯電話・衛星通信(Wi-Fi)・船舶用衛星通信機器のレンタルおよび販売を行う企業で、国内外の通信環境が制限される地域や、災害・海上・山岳などの非常時通信に対応するソリューションを提供されています。また、全国の地方公共団体への防災物品の寄附をはじめ、地域防災力の向上に資する社会貢献活動にも積極的に取り組まれています。

*「衛星(Wi-Fi)機器ラポル」の詳細は以下の有限会社アクアテックホームページをご覧ください。

<https://www.aqua-tec.jp/lineup/satellite-wifi-rapor/>

有限会社アクアテックについて(<https://www.aqua-tec.jp/>)

有限会社アクアテックは、東京都目黒区に本社を構え、衛星携帯電話や衛星 Wi-Fi の販売・レンタルを手掛ける企業です。イリジウム衛星携帯電話や衛星 Wi-Fi 機器「Iridium GO! exec」を取り扱い、防災・減災対策、離島・山間部の通信確保、海上・航空分野における通信ソリューションを提供しています。2024 年からは、企業版ふるさと納税を活用した衛星電話の寄付事業を推進し、これまでに全国 100 の自治体へ寄付を行いました。

泉佐野市について(<http://www.city.izumisano.lg.jp/>)

泉佐野市は、大阪市と和歌山市のほぼ中間に位置し、美しい山河、緑あふれる恵まれた自然環境にあります。面積は約 56.50 平方キロメートル、人口は約 10 万人の都市で、平成 6 年 9 月に開港した関西国際空港によるインパクトを最大限に活用し、世界と日本を結ぶ玄関都市として、21 世紀にふさわしい国際都市をめざしてまちづくりに取り組んでいます。

本件に関する報道機関の問い合わせ先

泉佐野市 成長戦略室 おもてなし課 担当:檜、濱出

Tel:072-447-8126/ E-mail: omotenashi@city.izumisano.lg.jp